

心巖院薩摩義士墓

- 所在 輪之内町下大樽13024 臨濟宗心巖院墓地^{しんがんいん}
- 指定年月日 県指定 史跡 昭和34年3月10日
- 時代 江戸時代

戒名	氏名	没年月日
坂真體道禪定門	小山田住八郎左衛門	宝暦4年8月8日

宝暦年間の治水工事に死没した薩摩小山田住八郎左衛門の墓としてすでに昭和17年3月21日県史跡として指定を受けたことがあるが、終戦後改めて申請して昭和34年3月10日県史跡として指定を受けた。

姓がなくて、ただ八郎左衛門とあるのはおそらく下人であろう。自刃したのか病死したのか何の言い伝えもないが、おそらく病気で斃^{たお}れたのであろう。しかし、薩摩藩としては、義士の一人として心巖院に対し見事な香籠を送り、義士の墓として参拝されたこともあるという。よって毎年薩摩義士顕彰会で慰霊祭を執行している。



心巖院 薩摩義士墓